

平成 29 年度 上武大学 大学院 経営管理研究科 シラバス

講義番号	授業科目名	経営学特論 A		担当教員	西崎 信男		
	英語授業科目名	Issues in Management Studies A		単 位	各 2	学 期	通年
対象年次	1・2年次	クラス指定	なし	他との関連			
履修条件							
テーマ・副題							
授業の教育目的・目標	公認会計士、税理士、中小企業診断士等国家資格を獲得し、様々な企業に対するコンサルティングを行う立場に立つ人にとって必要とされる経営学入門レベルを学修することを目標とする。同時に、プロスポーツビジネスのマネジメントの基礎を経営学的に分析できることを目標とする。						
授業の理解度の到達目標	公認会計士試験論文式試験レベル、中小企業診断士一次試験（企業経営理論）の問題を理解できるレベルを目標とする						
授業キーワード	コンサルティングの基礎となる経営学						
授業の内容	企業経営理論の基礎を学ぶ						
授業の方法	テキストを予習した上で、トピックスについて議論することで理解を深める。適宜、視聴覚教材を活用する。						
授業展開	<p>第1回：オリエンテーション、自己紹介</p> <p>第2回：組織論の基礎：マクロの組織論、ミクロの組織論、科学的管理法</p> <p>第3回：組織論：近代組織論、コンティンジェンシー理論、人間関係論、リーダーシップ論</p> <p>第4回：戦略論入門：戦略と組織、ドメイン、戦略策定</p> <p>第5回：戦略論入門：経営戦略の三層構造（企業戦略、事業戦略、機能別戦略）</p> <p>第6回：展開：組織構造の構築：意思決定、経営管理、組織構造</p> <p>第7回：組織構造の構築：職能別組織、事業部制組織、マトリックス組織、ネットワーク組織等</p> <p>第8回：国際経営：多国籍企業、海外直接投資、寡占的優位理論、プロダクトライフサイクル</p>			<p>第9回：国際経営：経営資源移動理論、内部化理論、グローバル戦略</p> <p>第10回：組織論の発展：意思決定における経営者の役割、有機的管理システム、機械的管理システム、公式化と集権化</p> <p>第11回：組織論の発展：組織設計、イナクトメント、コア・コンピタンス、知識創造理論</p> <p>第12回：経営戦略とイノベーション：多角化、需要の価格弾力性、経験曲線、</p> <p>第13回：経営戦略とイノベーション：新規事業創造、ネットワーク戦略、</p> <p>第14回：財務と情報：資本コスト、株主資本コスト、NPV、IRR 等</p> <p>第15回：総まとめ</p> <p>*授業理解度・進度によって、順番・内容が変わる可能性がある。</p>			
成績評価方法	授業の理解度、発言等授業への貢献を評価する						
成績評価基準	理解度確認テスト 50%,授業での貢献 50% 合計 100%						
テキスト	洞口治夫・行本勢基 (2012) 「入門 経営学—はじめて学ぶ人のために— 第2版」同友館						
参考図書	西崎信男(2015) 「スポーツマネジメント入門～プロ野球とプロサッカーの経営学～」 税務経理協会						
準備学習に必要な時間、又はそれに準じる程度の具体的な学習内容	テキストの熟読、扱うトピックスに関係する新聞、雑誌、TV等を読み、視聴すること。理論で学んだことが実線でどのように活かされているか、考えることが重要である。						
学生へのメッセージ	将来コンサルティングを行う際、又はビジネスで組織を動かす際に、経営学はツールとして必要である。後期に中小企業コンサルティングの演習も行うので、後期の経営学特論 B と併せて1年間を通して、企業経営を学んでほしい。 講師は銀行、証券にて内外の勤務経験長く（在英9年）、中小企業診断士でもある。						
オフィスアワー							
連絡先	電話番号	伊勢崎キャンパス		メールアドレス:	nishizaki@sc.jobu.ac.jp		
人数制限							